



### 物價騰貴の受難

#### 公會堂の豫算狂ひ

#### 財政難の平市が苦中の策 縣補助を肩に一時借入

平市公會堂の新築は本館の建前を終えて目下外廊の工事に移つてゐるが着工當初大休六萬五千圓の豫算で市内堀江工業の手に任したものが其の後の引續く物價騰貴から七萬數千圓の工費に上り八萬圓を準備した新築費に達するところ幾向でも現状では室内の造作及び電燈取付等に約一萬圓を要する虞る工合の乏しさから日本館の建設は及びもつかずさりとて此まゝに放置も出来ないで同工費三萬圓の調達に躍起となつてゐるが案ずれば産めるものらしく縣補助初年度の二萬圓に爾後三年度の各三萬圓、最終年度に於て四萬圓を受ける合計一萬五千

### 建築着手

#### 国立保健所

一萬二千餘圓で、平市宇八幡小路に建設される国立保健所の建築は去る十七日福島縣廳に於て競争入札の結果石城郡湯本町の渡邊長作氏に一萬二千餘圓で落札し近く工事着手の由

### 大和武士の表徴

#### 朝日に匂ふ櫻花

#### 咲く花に平市の驛の準備 武運の祈願、戦捷の春

櫻花期に近づへ平市が花の公園を埋める觀櫻會の歡待に準備中であることは既報の如く此の程各種關係者を會して其の打合ひをなしたが例年に於ける平驛頭の華やかな宣傳は時局柄これを遠慮しホーム及び待合室の裝飾は行はずボスター及びビラのみを従來の如く常盤線より方面は水戸驛まで下りは相馬の原町まで整頓東線方面は郡山に及ぶ各驛に立看板を掲げ該區間並びに平驛通過の各旅客に配るビラ數萬枚の程度に止め 戦捷の春 櫻の縣社 武運 長久 國威宣揚 氣概へ大和武士の表徴で

### 開渠から暗渠へ

#### 見事な道路化

#### 面目一新の平市本町南裏 來る櫻花期までに完成

平市本町通り南裏の愛谷江筋五十圓を要してゐるが兩側に分流の開渠を暗渠とする道路化の工事は着工以來順調に進捗して來る四月の櫻花期までに完成の筈であるが従來に於ける不潔な溝渠から立派な街路に變る沿道の商家は異常な面目を上げて各戸共に店頭の美化に努めてゐるので花咲く頃までは生れ變つた様な街頭になるであらう今回の工事で改められた暗渠の延長は百八十間で道路化された市員三間半(有効三間)で暗渠の道の巾に同じく此の工費一萬二千

### 石城炭礦調査

#### 板谷監督局技師

仙台鐵山監督局技師板谷甚三郎氏(前平土木監督所長)は石城郡下の炭礦調査のため去る十六日來郡十九日は入山炭礦を視察されたが來る二十二日まで同調査を続けられる由

### 武道三種の大合戦

#### 明二十日平一、商業校で

平市武道獎勵會主催の石城城(商業校)の三ヶ所に於て右下官民合同學生武道大會は明二十日午前九時から第一會場(劍道部)第二會場(柔道部)第三會場(射撃部)で少なくとも三百五十名に上る

Table with 2 columns: 日刊 (Daily) and 月刊 (Monthly). It lists various subscription rates and terms for the newspaper.

常識講座 巴ツシヨネットは情熱的、激情的の意だ、パツシヨネットは熱情、愛情、殉難、キリスト教の受難のことで云へばキリストの受難劇を指してさう稱へる

### 六十枚橋愈々完成

#### 來四月十日竣功式 濱通りでは第二番目の長橋 延長二百四十メートル

夏井川の改修で架け換えられ六十枚橋は本縣濱通りでは國道第六號線柳田、錦間の飯川橋延長四百米に亞ぐ長橋で二百四十米の延長に有効市員五米四〇〇總長コンクリートの工費總額五萬一千圓で平市堀江工業の請負に依り昨年来工事中であつたが近く愈々完成の筈で今十九日午前九時前記堀江工業會社に草野、夏井兩村長並びに委員五名を會し來る四月十日舉行される竣功式の準備につき協議を遂げた式費は約六百圓の豫算で橋の命名を夏井村側では夏井川橋と改稱の希望であつたが草野村側では舊名を主張したので結局六十枚橋を其儘貫すことになり向は架け換え記念碑は夏井村岸に建てることになつたが流水面をクルバーにした

### 水講の卒業式

#### 縣水試場水産講習所生第三回

卒業式は昨十八日舉行されたが本期卒業生は二十名で優等

### 國婦の神賣り

#### 小名濱町の國防婦人會では傷

病兵慰問のため近く若松陸軍病院を訪問の筈だが同經費造成のため會員總出を以て神社宛然關東大震災を彷彿たらしめられた、皇軍の尊い勞苦、幾多の人柱、怨を呑んで國の華と散つた戦友の上に思をそゞぎ廻らすとき一死報國の熱血に燃え忠義の二字を叫ばぬ者がありませうか、戰場毎に勇士の墓標が林立し哀愁を覺えさせられます、敵の屍は沿線に限りなく横たはり悪臭を放ち殺氣が漲つてゐます、哀れな軍馬の死を見ては暗忠義な奴よよく死んでくれたと皇軍の誰も彼も口走るので

### 慰問獻金

#### 平第三小學校の四年三組女

生は製造科の渡邊幸敏漁務科の新妻康弘の二名である

### 戦地一南京米の冷飯の腹

#### の便 平市銀治町出身 吉田常太郎

(前文省皇御無沙汰の儀は御奉公に餘念なきものと御放し願ひます、御書面拜讀たゞ嬉しい感謝で言葉無く思はず熱い涙に濡れました小生は何と云ふ幸福者で御座います、本日迄に大小十數度の激戦にて微傷だに負はず頑健にて御奉公致せしことは皆々様の御祈りの賜と深く感謝致して居ります、

友 平市4丁目番 電話234番 辭書、参考書 全科、自習書 ランドセル、手提カバン各種 新學期の御用意はマルトモで

ガス防禦の 裝置竣工 東北化學工場 平市北目町の東北化學工業所は二硫化炭酸製造工場から發散するガスの爲め附近民から農作物その他の被害を蒙られてゐるが縣の嚴重な注意指示による有毒瓦斯の防禦裝置を急ぎ此の程漸く竣工したので近く工場課から保官出張試験を行ふと

魁文堂 代理店 雲州神國印ソロバン 優勝印高級ソロバン ミク印高級ソロバン ウエル萬年筆 ライトインキ ムツソリニペン 玉泉堂の書道筆 古梅園の書道墨

今晩は南西の風、晴 明日は北西の風、晴

# 康平

## 御飯の鑑詰

### 愈々市場へ

軍部の試食好評  
 青森縣三戸郡斗川村登川小  
 學校長月館泰俊氏が苦心研究  
 の結果昨年十一月完成したる  
 『御飯の鑑詰』は當時本欄に於  
 て報導したが此の御飯の鑑詰  
 は同縣下は勿論東京、關西、朝  
 鮮、滿州等から續々照會に接  
 し各館詰製造業者に大センセ  
 ーションを捲き起し權利の譲  
 渡製造引受け等の交渉があり  
 十二月二十四日特許局の受付  
 も完了したので青森市安方館  
 詰製造業鈴力商店に其の製造  
 販賣を委託した、同商店では  
 直ちに製造に着手し二月初旬  
 から愈々『御飯の鑑詰』が市場  
 にデビューすることになつた  
 が鑑詰は八戸小學校の科學試  
 験で三ヶ年間保証付となり一  
 躍青森の新名物として興味を  
 集めるに至つたが陸軍省糧秣  
 廠へ見本を送付したる『御飯  
 の鑑詰』を同時に『二十日白  
 飯赤飯』『五日飯』等を試食し  
 たる青森縣隊區の批評は次の  
 如くである、  
 懸念された鑑詰の臭味はな  
 く内容の飯及び副食物とも  
 セロファン包みとなつてゐ  
 るので握り飯と同様の取扱  
 ひが出来る、また量目も一  
 罐二合で大佐兵食に同じい  
 ものである、  
 と非常な好評をうけて居り  
 愈々有望視されてゐるので  
 あるが發明者の月館校長は  
 試作品を縣下の各主要地に  
 實費を以て配給し試食を求  
 めて一般縣民にも好個の携  
 帶糧食として普及してゐる  
 と(完り)

一、日時、四月 三日(日曜日)午前七時四十八分發  
 (六時半迄平集會)  
 四日午前十時頃成田町解散  
 一、會費金八圓五十錢也  
 但、片道汽車賃、車中便當及茶菓子代、成田宿  
 泊料及茶代諸祝儀、大護摩修行諸費、箱札  
 料、坊入料及席上諸祝儀、  
 宗吾靈堂大護摩修行諸費  
 但、成田、宗吾間乘車賃ハ御自辯ノコト  
 其ノ他解散迄ノ諸費一切ヲ含ム、

## 成田山 (開基一千年祭)

### 大護摩修業團體募集

一、申込期限、

三月三十日迄會費御持參ノ上御申  
 昭和十三年三月吉日  
 込ミノコト

平市大新榮講

講元 井上貞治郎  
 五丁目(電話六六番)

一般印刷物も御引受致します

新しいわき新聞社

## お醤油は ヤマフル

醤油味噌  
 たひら正宗  
 鯉節食料品



山崎合名會社

明治生命發城代理店 山崎與三郎  
 電話一〇七番

待チニ待ツタ學校へ  
 嬉シイ新入學

可愛ラシイオ子様方へ  
 學生靴ト學生帽子ヲ

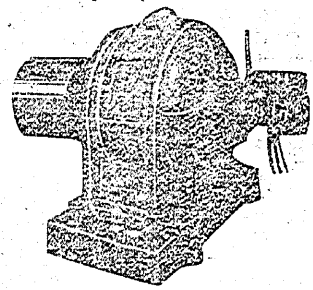
ランドセル、大特價奉仕品番  
 No. 213 ¥2.00

ツルヤ  
 電話一四〇番

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は 三三三屋 平市 田町

モートル 變壓器 販賣、修理



社會資合 所工鉄藤佐

町見月市平 (番二六三話電)

## 藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

スヘイン G・H・N 元詰  
 ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・2・0

婦人の方には少し水を加へて  
 召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舖 (電3)

## 大河内

平市搔搦小路  
 整形科外醫院

電話五八八番

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士  
 婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話三六九番」

## 生徒募集 (學則)

一、學費の經濟を主眼とし  
 二、實際生活に即した指導  
 三、女性の使命感に生きる信念  
 の教育

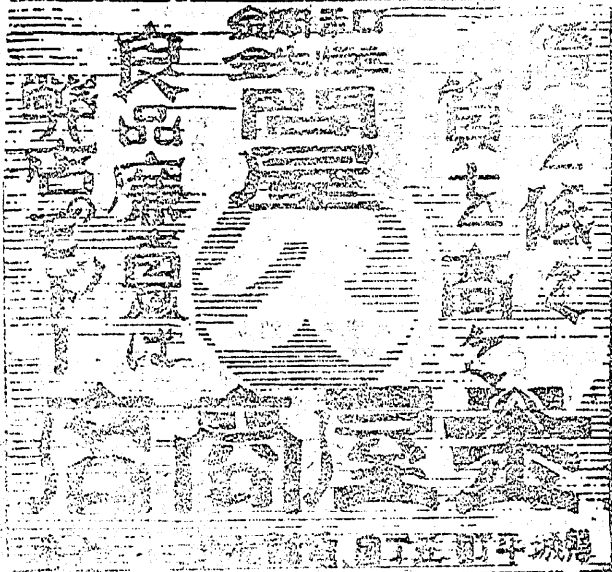
磐城家政學園

平市八幡小路(縣社八幡社前)

專門 皮膚科 泌尿器科 性病科

診療時間 午前八時より  
 午後九時まで

醫學博士 江尻伊三郎  
 平市田町 電話六九一番



債券、公債、兩替、金融

多田井質店  
 平市大工町 電話五九一番